



グレースデンタルクリニック

訪問歯科新聞 10月号



<発行元>

医療法人社団 慶実会

グレースデンタルクリニック埼玉東分院

〒344-0067

春日部市中央2-26-19 第5アオビル1F

☎048-792-0900

FAX:048792-0901

歯磨きしないとなる病気

<歯周病と全身疾患 >

誤嚥性肺炎、糖尿病、脳血管疾患、心筋梗塞、動脈硬化 狭心症 など

口の中は、凹凸が多いため、食べ物が残りやすく、生暖かくて湿っており、常在菌が多数存在します。

掃除をしないと菌が増殖し、口臭が強くなる等の局所の症状や糖尿病の悪化など全身疾患をひきおこす原因となります。

人間の口の中には、500~700種類もの細菌が棲みついています。これは腸内細菌の種類とほとんど変わらない数です。

歯周病は食べかすと唾液が混ざった菌の塊、歯垢(プラーク)が原因で起こり、悪化すると歯が抜けてしまいます。歯周病菌は血管を介してお口の中だけでなく、全身に影響を与える事がわかっています。

毎日の歯磨きだけでもその疾患を予防できる可能性があるとしたら、決して手を抜いてはいけません。

例え、歯がなくても口の中をきれいにする必要があります。そして、一本でも歯があれば、歯磨きは必要です。

自分独自の磨き方が本当に正しいのか、もう一度見つめ直し、これまで行ってきた磨き方と、違ったやり方を試してみるのもいいのではないのでしょうか。

■ 食事が「とてもおいしい・おいしい」と感じている人は、平均で約20本の歯がある



○ 低栄養の悪循環

最初のサイン

身体機能の低下
(食べる機能が低下)

食欲低下で食べる
量が減ってくる

筋肉量減少・脱水気味
になり活動量が減る

歩行・日常活動
の低下

寝たきりになる

低栄養状態

つまづいたり
転びやすい

<クリニックからのお知らせ> お口の中のご相談はお気軽に、健康なお口作りのお手伝いをしています。

